

令和5年度 リサイクルスタディを実施しました



URでは団地を建て替える際、古い住宅の解体で発生するコンクリート、内装材、樹木などを有効利用するために廃棄物の分別に努めています。

西日本支社では平成22年度から、こうした取り組みに対する理解を得ること、そして、子どもたちに環境やリサイクルについて興味を持ってもらうことを目的に、建替え団地周辺の小学校を対象にUR職員が出前授業（通称：リサイクルスタディ）を行っています。

令和5年度 活動報告

昨年度は新型コロナウイルスの影響により小学校へ出前授業を行うことが出来ず、映像（ビデオ）を制作して小学校で流していただく方法をとりましたが、今年度は、3年ぶりに全ての学校で出前授業を再開できました。まだまだコロナ禍ということで感染に配慮し少人数での対応となりましたが、児童の元気な姿を見ながらの授業は新鮮でこちらも元気と勇気がもらえました。

引き続き、どのような形態の授業が小学生の学びにつながるか模索しながら、来年度以降もリサイクルスタディを実施していきたいと思えます。

令和5年度は、以下の5校でリサイクルスタディを実施しました。

学校名	実施日	学年・クラス数・参加人数
大阪市立中津小学校	令和5年 5月31日	4年生2クラス 47名
西宮市立甲子園浜小学校	令和5年 6月 5日	4年生3クラス 96名
堺市立竹城台東小学校	令和5年 6月 8日	4年生1クラス 20名
吹田市立高野台小学校	令和5年 6月16日	4年生2クラス 47名
大阪市立鶴町小学校	令和5年11月24日	4年生2クラス 49名
合計		5校 259名

授業風景



授業で使った資料（例）

①こわします。 ②あるていどの大きさにしてあつめます。 ③きかいでさらにこまかくします。

④みちのきそなどにリサイクルします。 ⑤みちができました。

44

木はできるだけこのします。

もとの場所でのこす 場所をかえてのこす

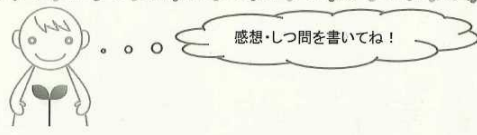
63

これまでの実績

年度	学校名	参加数
平成22年度	仁川・鶴舞・千里第二	3校 計 311名
平成23年度	鶴舞・甲子園浜・千里第二	3校 計 324名
平成24年度	佐井寺・仁川・鶴舞・千里第二	4校 計 478名
平成25年度	仁川・佐井寺・千里第二・甲子園浜・鶴舞	5校 計 600名
平成26年度	仁川・甲子園浜・佐井寺・千里第二・鶴舞	5校 計 598名
平成27年度	仁川・鶴舞・佐井寺・高須西・千里第二	5校 計 523名
平成28年度	仁川・鶴舞・佐井寺・高須西・千里第二・白鷺	6校 計 537名
平成29年度	仁川・鶴舞・佐井寺・高須西・千里第二・白鷺	6校 計 531名
平成30年度	仁川・鶴舞・佐井寺・高須西・千里第二・千里たけみ	6校 計 574名
令和元年度	仁川・鶴舞・佐井寺・高須西・千里第二・白鷺	6校 計 545名
令和2年度	千里第二・高須西・白鷺・鶴舞	4校 計 330名
令和3年度	千里第二・高須西・白鷺・佐井寺・高野台・鶴舞	6校 計 501名
令和4年度	千里第二・高須西・佐井寺・高野台・甲子園浜・中津	6校 計 508名
令和5年度	高野台・甲子園浜・中津・竹城台東・鶴町	5校 計 259名
計		70校 計6,619名

学校からの手紙

児童からの感想・質問



URのみなさん、先日はリサイクルスタディを行ってくださりありがとうございました。リサイクルスタディの説明でも、とりかたとしても大々かだと思いました。まずURさんはかいたいた団地のたたみやパイプ、アスルトなどほとんどの物をリサイクルしていると聞いて、わたしはびっくりしました。なぜなら、URさんはSDGsをできるだけしようとしているからです。わたしはまたSDGsにとりかめていなのでURさんはすごいと思います。

次に、わたしはリサイクルされた物がまた再利用されていることをわたしはあらためて思いました。再利用することによって、ゴミを減らすので大々かだと思いました。また、間違ったしてくれをおかけでとてもよくおぼえられました。ありがとうございました。最後にリサイクルするまえの物などをさあたりにおたり見たりしたから、実物はこんななんだなととてもよくわかりました。わたしもこれからリサイクルやSDGsにとりかんでみようと思いました。リサイクルスタディ本当にありがとうございました。

先生からのアンケート

アンケート

- 授業について率直な感想をお聞かせください。
(意見や感想、あれと聞ったところ、こうしたらいいと言う改善点 など)
社会科の学習や、社会見学で学習した内容の復習となるようなものや、SDGsなど、新たに学習する内容があり、今後の学びにつながりやすいものでした。実際に手で触れたりしながら体験する時間もあり、感嘆を通じ、学習することでもなと思います。
- 授業を受けた児童の感想があればお聞かせ下さい。
(教室に戻られた後の様子、その後の児童の様子、など)
おかげでいたいた鉛筆を大切に使う子や、ストラップに色をつけたいと語る子などとても喜びの様子が見られました。
- 来年度も、リサイクルスタディの実施を検討されますか。
 はい いいえ
- 「はい」とお答えの方は、いつごろの時期をご希望ですか。
社会科の学習進度に合わせて、5〜7月頃が良いと感じます。

ご協力いただきありがとうございました。
UR 都市機構

児童からの質問に対して、回答を書いております！

しつ問	こたえ
1 服をリサイクルしはじめてから、リサイクルをして、もう一度服を作り終えるまでに、時間はどれくらいかかるのですか？	どのくらい時間がかかるのかはわかりませんが、集められた洋服はリサイクル工場へ運ばれ、海外へ送られて新しい洋服に生まれ変わるそうですよ。
2 今までどのくらいたてものを新しく作りかえているのですか？	具体的な数はわかりませんが、年数としては、1950年代から60年以上、日本のまちづくりを支援しています。
3 SDGsは何年までにたっせいたらよいですか？	2030年です。
5 たてなおしは、だいたい何日でおわりますか？	工事の規模にもよりますが、解体だけでも少なくとも数ヶ月はかかります。
6 URの会社は、大阪府中にあるんですか。あるんだしたら、何市にあるのか教えてください。	大阪市にあります。
7 ポットボトルでリサイクルができますか？きょうおしえてもらったものいいにもあれがおしえてください。	スーパーで売っているお肉を入れるトレイや、たまごのバックにもリサイクルできます。ものさしなど文ぼうぐも作れます。
8 ペットボトルでリサイクルをするのほかにありますか？	
9 こわした所は、どんなことになるんですか？	新しい団地に生まれ変わることもあります。全く別の使い方をすることもあり、場所によって様々です。